

構内コロナ対策

長期化する新型コロナウイルス感染症のまん延に対して、感染予防の基本である手洗い、うがい等の啓蒙、ビル内で感染者が発生した際のお知らせ、館内放送での注意喚起、メインエントランスへの消毒液設置等の対策を継続しています。また、センタービル及びアネックスにおいては新型コロナウイルス感染症対策に有効な換気可能な窓が設置されており、加えて、センタービルにおいては2段階加湿による適度な加湿を行い、館内の在館者の方々が安心してビルをご利用いただけるよう取り組んでおります。

展示場での感染症対策の取り組み

安全・安心に試験を開催したいというお客様に対し、会場としてご利用いただく第一・第二展示場ではソーシャルディスタンスを確保し、3名掛けの試験机を2名掛け又は1名掛けでのレイアウトを当社で作成しご提案しています。また、レンタル用サーモグラフィも常備し、感染症対策を実施されるお客様へのサポート充実に努めております。

PCR検査の実施

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、全社一斉PCR検査を実施しています。また、感染が疑われる従業員やその家族が発生した場合にはPCR検査キットを配布し、即日検査を行えるよう体制を整備しました。当社ではお客様をはじめ、従業員の安全・安心な環境作りをより一層推進してまいります。

企業行動憲章

- 1 わたしたちは、誠実かつ公正透明な企業活動を行います
- 2 わたしたちは、安全・安心を提供します
- 3 わたしたちは、企業市民として社会との調和に努めます
- 4 わたしたちは、活力ある職場を実現します

当社のCSRレポートのバックナンバーを
ホームページにてご紹介しています。
QRコードからご覧いただけます。



株式会社東京流通センター
〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1
TEL:03-3767-2111 (代表)
FAX:03-3767-2053
<https://www.trc-inc.co.jp/>



SUSTAINABILITY REPORT 2021.4-2022.3



2023年8月 物流ビル新A棟 竣工

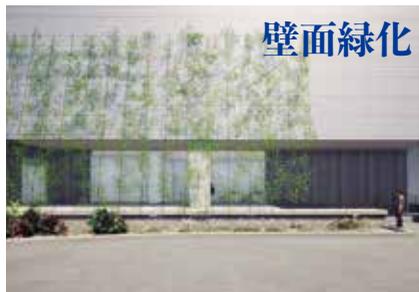


休憩室



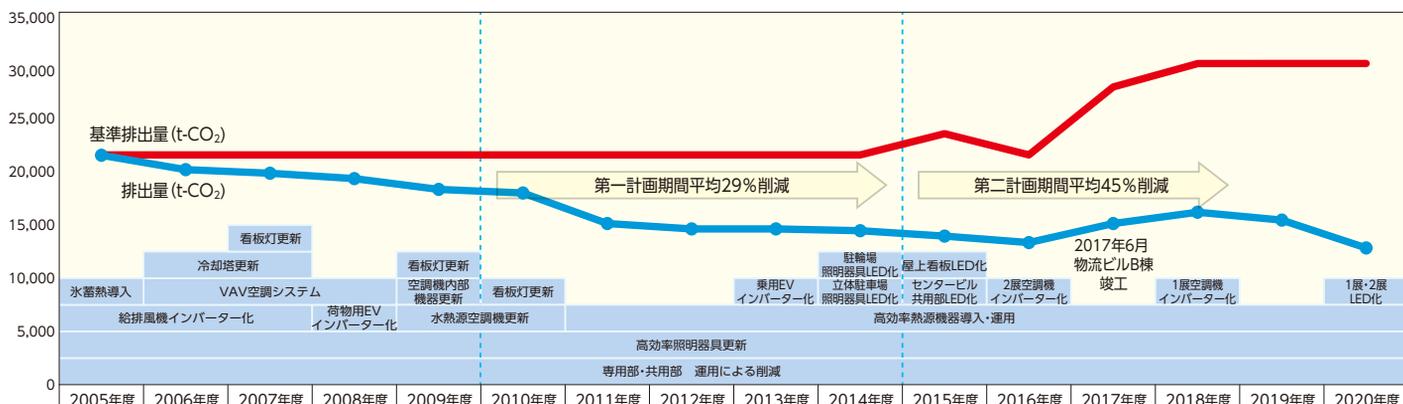
- 明るさと落ち着きが共存する休憩室
- 利便性の良い1階南・北エントランス周辺に1箇所ずつ配置
- 全てのワーカーのためのリフレッシュ空間

壁面緑化



- 環境への配慮とともに建物利用者へ安らぎと心地よさを提供できるように1階を中心に緑を配置
- 空気の浄化やCO₂の削減など環境面へ配慮

低炭素社会への取り組み



※1【特定地球温暖化対策事業所】

3年度連続して、燃料、熱、電気の使用量が原油換算で年間合計1,500kL以上となった事業所。

※2【基準排出量変更について】

- ①第二計画期間(2015年度)より電気の使用量が変更となり、基準排出量も併せて変更。
- ②2015・2016年度物流ビルB棟の閉館に伴い基準排出量の変更。
- ③2017年度以降は新物流ビルB棟の竣工に伴い基準排出量の変更。
- ④2021年度は物流ビルA棟の閉館に伴い基準排出量の変更を予定。

今年度取り組み実績

TRCは、東京都環境確保条例に基づく特定地球温暖化対策事業所※1として、既に終了した第一計画期間(2010～2014年度)のCO₂換算総排出量(テナント部含む)を年平均で基準排出量の92%以下に、また、第二計画期間(2015～2019年度)では83%以下に、さらに、現第三計画期間(2020～2024年度)には73%以下に削減することを義務付けられています。

過去16年間では、最新の各種省エネ機器の導入、及び更新を計画的に行い、また、運用方法等の改善による温室効果ガス削減対策を鋭意行っています。

その結果、第一計画期間では基準排出量に対し平均29%の削減を達成。また、第二計画期間についても平均で45%の削減が達成できました。第三計画期間については、2020年度時点で58%の削減ができています。

TRCでは、引き続きテナント・協力会社の皆様とともに温室効果ガス削減対策に積極的に取り組んでまいります。

ゴミステーション設置による廃棄物抑制

「働き方の見直し」、「職場環境の改善」の観点から、事務所内の書類をPDF化し、キャビネット約40台を廃棄。その結果生まれたスペースに、ゴミステーションを設置しました。ゴミステーションの設置に伴い、個人用のゴミ箱を廃止し、事務所から発生する廃棄物の抑制や分別の啓蒙活動を実施して、従業員の廃棄物抑制に対する意識向上を目指してまいります。

第二立体駐車場照明器具更新(LED化)



2021年11月～2022年3月にかけて、温室効果ガスの削減を目的に、第二立体駐車場の照明器具の更新工事(LED化)を実施しました。今回更新工事にあたり適正照度(JIS照度基準:30lx程度)を勘案し、照明器具台数を602台⇒407台へ削減。また、車室内(246台分)をセンサー付き照明器具とすることで更なる省エネ対策を計画し、計算値上では年間の電気使用量を75%(54.7t-CO₂)削減(※)できる見込みです。(※)今後実測値にて実際の削減量について確認予定です。

活力ある職場作り

人材育成制度

人的資本向上の取り組みとして、人材育成体系の見直しを行い、2022年3月に「人材育成制度マニュアル」を制定しました。従業員から要望をヒアリングし、資格支援制度では補助額及び補助対象資格の拡充を行い、今後も人材育成の支援に注力してまいります。なお、人材育成の観点より役職員に宅地建物取引士の資格取得を推奨しており、2022年3月時点で対象者の内70%が合格しています。

テレキューブ等を利用した柔軟な働き方の提案

当社では2020年よりモバイルPCを導入し、電子決裁システム等を活用した働き方改革の観点から、テレワークを積極的に推進しており、新型コロナウイルス感染拡大下においても有効な対策となっています。加えて、都内各所に設置のテレキューブ（TRC構内では2台設置）や、三菱地所グループ社員が利用可能なサテライトオフィスを利用して業務を行えるなど、柔軟で効率的な働き方を追求してまいります。



育児休業の取得

従業員のワーク・ライフ・バランスを推進するために、従業員の育児取得を奨励しています。直近3年（2019年～2021年）の育児休業取得率は、男性女性共に100%であり、また産休・育休後の復職率も100%となっています。今後も従業員が仕事と育児を両立できるように育休の取得や産休育休後に復帰しやすい雇用環境の整備に努めてまいります。



安心・安全の提供

防災資格の取得

自衛消防活動の一環として、救護活動能力向上を目的に「普通救命講習会」を年2回、構内にて開催しており、当社役員と従業員をはじめテナント各社も積極的に参加しています。本活動の成果として、当社役員と従業員の90%以上が認定証を保有していることから、当社は消防庁が推奨する応急手当奨励制度において、救命講習受講優良証「優良マーク」が交付されました。

新たな価値創造の場

エコファニ什器を使用した新A棟モデルルーム

物流ビルB棟の1区画にモデルルームをオープン。倉庫区画のサイズ感や区画内の一部を執務室・休憩室として利用する倉庫+αのイメージを体感頂けます。また、家具等の什器類は三菱地所株式会社の新事業リユースオフィス家具販売サービス「エコファニ」を利用し、環境面に配慮すると共に、入居希望者の拠点構築時のコスト低減及び環境配慮の施策としてご紹介が可能となっております。



ワーキングショールーム「TRC LODGE」を通じた新提案

物流課題の解決を目的とした物流テックが集積するワーキングショールーム「TRC LODGE」は、TRCが「物流テック×新しい展示のかたち」を提案する空間で、物流テックを有する企業が物流課題のソリューションを常設展示する、小規模・無人非対面のビジネスマッチング空間です。「TRC LODGE」を通じて、物流施設のご利用者にソリューションを提供し、ハード・ソフト両面から物流業務効率化・高度化を支援してまいります。



防災備蓄品の入替・寄付

東京都帰宅困難者対策条例に基づき、従業員及び帰宅困難者への災害時対応のひとつとして非常用備蓄品等を保管し、消費期限前の適切な時期に更新を実施しています。今年度に計画した保存食の更新に際しては、既存の保存食2,200食の有効利用として、一般財団法人 国連支援財団に寄付を行い、先方より感謝状が授与されました。